

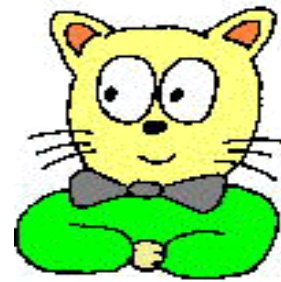
豊玉南小学校の新校舎が完成しました



平成 23 年度に開校 50 周年を迎える豊玉南小学校は、平成 21 年 9 月の着工以来、約 1 年 6 か月におよぶ改築工事を経て、平成 23 年 2 月末に新校舎が竣工しました。

新校舎は地上 4 階建て、述べ床面積は旧校舎に比較し約 1.5 倍の大きさとなり、耐震性の強化はもちろんのこと、環境負荷低減への配慮やバリアフリー化、地域コミュニティの拠点機能の充実など、様々な点に配慮し整備しております。

本校敷地の向かいには、氷川神社の豊かな緑や社の景観が広がり、地域の環境に調和した新校舎が、地域から親しまれ、愛されるとともに、次世代を担う児童たちが健やかに成長していく学び舎となることを願っております。



(30 周年のキャラクター：トミー)



(40 周年のキャラクター：ミミ)



1 施設の特徴

(1) 教育内容の多様化に対応できる教育環境の整備

2階・3階には目的に合わせた多様な活動が可能となる多目的教室、

1階には図書室とコンピュータ教室を併設させ、調べもの学習が一度にできるメディアセンター、
加えて、特別支援学級「みなみ学級」を新たに整備しました。



(2) 児童の生活の場としての環境整備

ランチルーム、交流ラウンジ、トイレや廊下にはベンチ、さらに、児童用更衣室などを設け、児童が一日を心地よく過ごせる空間となるよう整備しました。



(3) 環境に配慮したエコスクール化



区立小中学校では最大の発電量となる30kwの太陽光発電設備をはじめ、プールのオーバーフロー水や雨水をトイレの洗浄水として再利用する設備、さらに、2階・4階には自動灌水式の屋上緑化を行い、エコスクール化をはかりました。



(4) 施設のバリアフリー化



エレベーターやスロープ、誰でもトイレなどを整備し、学校を訪れるすべての人が快適に利用できるよう、施設のバリアフリー化をはかりました。

(5) 地域防災の拠点としての機能強化

下水道に直結した仮設トイレ用のマンホール、災害時にプールの水が利用できる排水管設備、体育館脇に防災備蓄倉庫を整備し、地域防災の拠点としての機能強化をはかりました。

また、発災時には太陽光発電の電力を拠点本部となる学校応援団ひろば室へ優先的に供給できるよう整備しました。



(6) 地域に開かれた学校施設づくり

児童だけでなく、地域の方々も身近に利用できる学習の場として、氷川神社を眼前に臨む木の温もりにあふれた図書室を、また、放課後の児童の居場所づくりとしての学校応援団ひろば室を拡充、さらには、校舎外にあった学童クラブを校舎内に整備しました。これらの諸室は、開放利用に配慮し配置しました。



2 施設の概要

■ 新校舎

鉄筋コンクリート造 4階建

建築面積 2,721㎡

延床面積 6,835㎡

4階 音楽教室、ランチルーム、教材室、プール

3階 普通教室、理科教室、家庭教室、多目的教室、教材室、児童用更衣室

2階 普通教室、図画工作教室、視聴覚教室、生活教室、教育相談室、多目的教室、歴史資料室、交流ラウンジ、会議室、教材室

1階 校長室、職員室、事務室、主事室、図書室、コンピュータ教室、保健室、放送室、給食室、特別支援学級室、学校応援団ひろば室、応接室、小会議室、休憩室、職員用更衣室、印刷室、昇降口、学童クラブ室

その他 バルコニー、だれでもトイレ、エレベーター、自転車置場、ごみ置場、体育倉庫、飼育小屋、倉庫、防災備蓄倉庫

■ プール

鉄筋コンクリート造 25m×6コース

更衣室、トイレ、温水シャワー、器具庫、ろ過ポンプ室

3 学校の概要

所在地 練馬区豊玉南二丁目14番1号

開校日 昭和36年4月1日

児童数 472名（平成22年5月現在）

学級数 14学級

校長 植村茂樹

